

第2期江別市子ども・子育て支援事業計画（案） 市民意見募集結果について

（市民意見募集期間：令和2年1月31日から令和2年3月2日まで）

令和2年3月

江別市 健康福祉部 子育て支援室 子育て支援課

市民意見募集の結果概要

■意見の募集結果

募集期間	令和2年1月31日から令和2年3月2日まで
提出者数	7名
提出件数	18件

■意見の反映状況

区分	内容	件数
A	意見を受けて案に反映したもの	0
B	案に意見の趣旨が既に盛り込まれているものと考えられるもの	3
C	案に反映していないが、今後の参考等とするもの	8
D	案に取り入れなかったもの	0
E	その他の意見	7
	合計	18

■いただいたご意見の内容等（提出いただきましたご意見は、できるかぎり原文のとおり掲載しております。）

○第2期江別市子ども・子育て支援事業計画（案）について

連番	意見の内容	市の考え方	区分
1	<p>放課後児童クラブは原則6年生までとなっておりますが、働く保護者が増える状況を知りつつもどうしても低学年優先となってしまいます。利用が難しくなった学年の子にとっても児童センターは居場所としての役割を持つものと考えます。また、少子化と言いつつも放課後児童クラブのニーズは高まっています。市として、新しい児童クラブの設置についてどのようにプラン化しているのでしょうか。</p>	<p>【放課後児童クラブについて】 今後の放課後児童クラブの整備につきましては、本計画の「第5章 量の見込みと提供体制」に基づき、転入などによる小学校区ごとの児童人口の推移を把握し、待機児童の発生が見込まれる小学校区を中心として、学校施設の活用についても検討しながら提供体制の確保を進めてまいります。また、待機児童が発生した場合の待機児童対策として、児童センターにおけるランドセル来館の実施も併せて検討してまいります。</p>	B
2	<p>我が子は卒業してしまいましたが、当時大麻西小学校のミニ児童館を子どもが利用する際、一度帰宅してからの利用で上靴も持参となっていました。今保育園や幼稚園など、働く家族を優先してというところも多く働くママたちも多くなってきました。小学校に入り、利用したくてもなかなか行けないお子さんが多いのではないかと思います。色々な環境を考えると多くのお子さんが行きやすく利用できる場所を増やすことも良いと思いますが、今ある施設などの見直しをしてもらえるとありがたいです。</p>	<p>放課後児童クラブの利用状況といたしましては、学年が上がるほど塾や習い事等の活動が増え、年度途中の退会等、年度末に向かって利用児童が減っていく状況となっています。平成31年度は、待機児童が発生した小学校区は1か所であり、当該小学校区につきましても、令和2年1月に待機児童は0人となっております。</p>	C
3	<p>大麻西小学校のミニ児童館があまり使われていないように聞いています。ランドセル持参のまま利用できると思いいます。学童は6年生まで利用可との事ですが実際は3年生でもあふれている様子、今後の見通しについて知りたいです。又冬の学童児童の遊び場提供も考えてほしいです。古くからの児童館についての整備についても必要かと思ひます。</p>	<p>【児童センターについて】 児童センター（ミニ児童館含む）については、子どもの居場所の一つではありますが、預かりではなく遊びの場として開設しているものであり、一度帰宅してから利用する施設となります。 一部の児童センターは、老朽化等による修繕・改修等の必要性が高まってきていると認識しておりますので、必要に応じ適宜整備を行ってまいります。</p>	B

4	<p>放課後児童クラブ19カ所の中でも、公設と民間では料金に随分差があると聞きます。校区によって利用先は決まるので、保護者にとって不公平感がぬぐえないのでは、その差を埋める方策はないのでしょうか。</p>	<p>市は民間開設の放課後児童クラブに対し、安定運営及び利用者負担軽減のため補助金を交付しております。</p> <p>利用料金は、各団体がそれぞれの事情に応じて独自の方針を持ちながら設定しているものと承知しておりますが、引き続き平準化に向け開設者に要請するとともに、より利用しやすい料金設定となるよう協議してまいります。</p>	C
5	<p>冬場の公園は雪捨て場になっており、子どもの遊ぶ場所とはなっていません。中央小・対雁小の児童数を合わせれば1,000人となっていることから、中間点に児童センターの建設を考えてほしいです。</p>	<p>児童センターの建設につきましては、利用ニーズなどを鑑み、既存施設の利用等を含め引き続き検討してまいります。</p>	C
6	<p>市内には病児保育室があり、料金も安いので働く保護者にとっては安心して預けることができます。しかし、土・日はお休みのため、緊急サポートネットワークを利用することになりますが、保育料が高いため負担が大きいのが実感です。緊サポはセーフティーネットと考えていますが、市としていくらかでも補助制度があればありがたいです。</p>	<p>緊急性の高い預かりにつきましては、相談を受ける中で適切な制度が利用できるよう関係機関と連携しているところであり、緊急サポートネットワークのあり方については、先進事例を参考にするなどして検討してまいります。</p>	C
7	<p>「えべつ子育てアプリ」はスマホ世代の保護者にとって情報収集の強い味方となっています。今後さらなる充実を期待します。</p>	<p>「えべつ子育てアプリ」につきましては、今後も利用しやすいものとなるよう努めてまいります。</p>	B

8	<p>日本が子どもの権利条約を批准して25年。大人は、子どもたちにとって大切な4つの権利を広く社会に伝え、子ども差別や暴力から守り子どもの最善の利益のために一緒に考える責任があります。江別市としても、子どもの権利条例を定め子ども施策のさらなる充実を望みます。</p>	<p>子どもの権利条約を批准したことにより、条約に規定されている子どもの4つの権利は、国民の権利義務となっております。</p> <p>条例につきましては、一般的に市民に権利を付与する一方で、別の権利を制限し、義務を課すものであり、子どもの権利条例に限らず、制定には慎重を期さなければならぬと考えており、まずは、子どもの権利に関する市民の意識醸成に努めるとともに、他市町村の取り組み状況にも注視してまいります。</p>	C
9	<p>●●●●●で開催している●●●●●、●●●●●への助成金を希望します。利用してくれる親子さんが増えていますので必要性を感じていますが、ほぼボランティアのような働き方で、スタッフが育ちません。素敵なスタッフの報酬が少なくて家の事情で仕方なく辞めていく様子があり残念です。</p>	<p>今回のパブリックコメントは計画（案）に対するご意見を募集するものでありますので、個別の要望等につきましては、関係課等にお伝えいたします。</p>	E
10	<p>子育て中の保護者が孤立しないように地域の中で「ひろば」が増えており、徒歩でも気軽に集える場所となっているのは評価できます。運営しているところはほとんどがボランティア活動の範疇と思いますが、絵本や遊具等の補充等にいくらかの援助はできないでしょうか。</p>	<p>今回のパブリックコメントは計画（案）に対するご意見を募集するものでありますので、個別の要望等につきましては、関係課等にお伝えいたします。</p>	E
11	<p>公園はボール遊びも出来ません。何かあれば学校へ連絡をする方がいるようです。子どもがのびのび遊べる場所が本当に無くなりました。残念です。</p>	<p>今回のパブリックコメントは計画（案）に対するご意見を募集するものでありますので、個別の要望等につきましては、関係課等にお伝えいたします。</p>	E

1 2	<p>私の友人に双子の幼稚園児の姉妹の子をもつ者がおります。双子ということもあり年齢差がなく、衣服などに費用がかかる年ごろです。親は離婚を経験し、母子家庭であることから、そうした費用負担は、家計において、かなり痛手であるそうです。江別市は札幌圏のそれなりの人口規模の都市ですから、こうしたケースのご家庭も少なからず存在するかと思います。そうしたご家庭を見てきている一市民としての提案を私からさせていただくと、物々交換ができるフリーマーケットのような企画を市で催されてみてはどうかと思います。きっと子育て世代の親御さんにとって生活支援の輪が広がり喜ばれる催しとなると思います。</p>	<p>本計画（案）は、幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に関するものとなっております。</p> <p>いただいたご意見は、関係課等と共有し、今後の子ども・子育て施策を検討する上で参考とさせていただきます。</p>	C
1 3	<p>「安心して子どもを産み育てる」まちづくり について、経済的支援が国と北海道の2つありますが、江別市としても基金制度を作り、市民や企業から資金を募って、子を産む、子を育てる親への経済支援（お祝い金、助成など）を行ってはどうか。</p> <p>子育てを大人が増加していく社会、人手不足が深刻化している企業、などから、子育てを地域で応援する仕組みに参加してもらう事は可能であると考えます。</p> <p>この度のコロナウイルスの感染拡大によって子どもの休校が始まり、子育てしながら働いている親にとって、出勤できない、出勤が減らされるなど、収入が減る不安など大きいのではと考え、何か江別市内で出来る支援制度が無いのか、江別市社会福祉協議会にも相談したり、ネットで探すなどしましたが、見つかりませんでした。</p> <p>この様な事態にも利用できる江別市内の基金の設立は、重要ではないかと考えます。</p> <p>ご検討いただければ幸いです。</p>	<p>本計画（案）は、幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に関するものとなっております。</p> <p>いただいたご意見は、関係課等と共有し、今後の子ども・子育て施策を検討する上で参考とさせていただきます。</p>	C

14	<p>全国的に子どもが犯罪やDV被害に巻き込まれることが多くなり胸を痛めています。地域での見守り支援にも力を入れていますが、大人が守るには限界があります。自分の身は自分で守るという基本を身につけるためにも、学校教育の中で「CAPプログラム」を取り入れてはどうでしょう。</p>	<p>本計画（案）は、幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に関するものとなっております。いただいたご意見は、関係課等と共有し、今後の子ども・子育て施策を検討する上で参考とさせていただきます。</p>	C
15	<p>インクルーシブ教育、環境の推進 相手が見えなければ、思いやることもできないと思い、障がい児の娘を普通小中学校に通わせ、お世話になっています。先生達もはじめての要望などで戸惑い、困ることもあると思いますが、なるべく多様な社会構造の方々に知ることによって、当事者となってほしいと思っています。そうすれば、誰もが生きやすくなると信じています。 この視点をもってのご支援をお願いします。</p>	<p>本計画（案）は、幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に関するものとなっております。いただいたご意見は、今後の各施策を検討する際の参考とするため関係課等に提供させていただきます。</p>	E
16	<p>性教育について 国の指針が、小中学校で性交を教えない方向であるとのことですが、実際問題として、では誰がいつ子ども達に正しい情報と対処法を学ばせるのか？今、どんなに親が注意しても、子ども達は簡単にポルノを目にしまいます。初めて見る、知る性に関する知識がポルノであってはならないです。子ども達を性犯罪から守るためには、正しい知識を学ばせてほしいし、そのための公教育であります。 江別市に性犯罪を持ち込ませない、ここで育った子ども達が将来まで性犯罪から守ることができるように、低年齢からのふみこんだ性教育を実施してほしい。</p>	<p>本計画（案）は、幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に関するものとなっております。いただいたご意見は、今後の各施策を検討する際の参考とするため関係課等に提供させていただきます。</p>	E

17	<p>公共施設のバリアフリー化について</p> <p>多くの施設トイレにベビーベッドやチェアが設置されてきています。しかしながら、小学生以上になってもまだオムツ交換が必要で、トイレがないため外出を控えなければならない者がいることも知っていただきたいと思いました。こうした人達は、ベビーベッドではもちろん交換できません。障がい児者のオムツ交換には、ユニバーサルシートが必要です。各施設に設置いただければ、高齢者の方も利用できるでしょう。また、こうした設置をする場合は、ぜひ当事者や日常介助している者の同席により、実際的な運用をおこなってほしいです。</p>	<p>本計画（案）は、幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に関するものとなっております。</p> <p>いただいたご意見は、今後の各施策を検討する際の参考とするため関係課等に提供させていただきます。</p>	E
18	<p>2017年度より自身が代表である「大学の共同研究：北海道文教大学スマイルプロジェクト」にて、障がいを有する子どもの発達を支援する学生と教員との取り組みで「江別介護ママの会」の組織化や障がいを持つ子どもとの交流を通じて、江別市の取り組みに関心を寄せております。意見としましては、障がいを持って地域で学び、暮らし続けるために必要な保育・教育体制のさらなる発展を期待いたします。障がいの幅は、広く、医療的ケアの必要な子どもから発達障がいなどを有する子どもが安心して育ち、大人になるために必要な放課後等デイサービスや義務教育後の住まい（グループホーム）等の拡充と、それを叶えるための施設スタッフの収入の拡充が必要と考えております。私（研究メンバーの教員たち）で協力できるところは、勉強させて頂きたく考えております。</p>	<p>本計画（案）は、幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に関するものとなっております。</p> <p>いただいたご意見は、今後の各施策を検討する際の参考とするため関係課等に提供させていただきます。</p>	E